

松山さんの学級では「わらぶつの中の神様」の作品の特色について話し合っています。あとの問いに答えましょう。

「あのう、いつも買ってもらって、ほんとにありがたいんだけど、あの、おらの作ったわらぶつ、もしかしたら、すぐいたんだりして、しょっちゅう買ってくんなるんじゃないんですか。もし、そんなんだしたら、おら、^①申しわけなくて——」

すると、大工さんは、にこりして答えました。

「いやあ、とんでもねえ。おまんのわらぶつは、とてもじょうぶだよ。」

「そうですかあ。よかった。でも、そんなら、どうしてあんなにたくさん——」

すると、大工さんはちよつと赤くなりました。

「ああ、そりゃ、じょうぶでいいわらぶつだから、仕事場の仲間や、近所の人たちの分も買ってやったんだよ。」

「まあ、そりゃどうも——。だけど、あんな不格好なわらぶつで——」

おみつさんが^②ぎょうしゆくすると、大工さんは、急に真面目な顔になって言いました。

「おれは、わらぶつをこさえたことはいけども、おれだって職人だから、仕事のよしあしは分かるつもりだ。^③いい仕事するのは、見かけて決まるもんじゃない。使う人の身になって、使いやすく、じょうぶで長もちするように作るのが、ほんとのいい仕事ってもんだ。おれなんか、まだわかそうだけど、今にきくと、そんな仕事のできる、いい大工になりたいと思ってるんだ。」

おみつさんは、こくりこくりうなずきながら聞いていました。自分といくらも年のちがわなこの大工さんが、なんだかとてもたのしくて、えらい人のような気がしてきましたのです。

光村図書 五年「銀河」『わらぶつの中の神様』より

【話し合いの一部】

①と②を引き、話し合いました。

① 松山さんは、おみつさんの人がらが分るところに線

松山

田中

北川

北川

小池

北川

ぼくは、まず①に線を引きました。ここから、おみつさんは、わらぶつを買ってくれた人のことを考える思いやりのある人だと思いました。

わたしも、松山さんの意見に賛成です。おみつさんは、どんなことを申しわけなく思っているのかな。

わたしは②に線を引きました。ここからも、思いやりのある人だということが分かります。

「ぎょうしゆく」ってどういう意味なの。

（話し合いが続く）

- 1 つ選び、○をつけましょう。【A】にあてはまるものを
- （ ） 自分が作ったわらぶつがすぐにいたんでしまうので、しょっちゅう買わないといけないと思っただからだよと思うよ。
- （ ） 自分が作ったわらぶつが不格好で、そのことで笑われることが申しわけないと思うよ。
- （ ） 自分が作ったわらぶつをたくさん買った上に、仕事場の仲間や近所の人に分まで買うことを申し訳ないと思っっていると思うよ。

② 【話し合いの一部】の中の【B】にあてはまるものを一つ選び、○をつけましょう。

- （ ） 相手にめいわくをかけ、すまないと思うことだよ。
- （ ） 相手にほめられ、うれしく思うことだよ。
- （ ） 相手におこられ、はずかしく思うことだよ。
- ③ その後、松山さんたちは、おみつさんが「ぎょうしゆくした理由について話し合いました。あてはまるものを一つ選び、○をつけましょう。
- （ ） 自分で作ったわらぶつを、大工さんから不格好であるとおこられたからだと思うよ。
- （ ） 自分では不格好だと思っているわらぶつを、大工さんからじょうぶでいいわらぶつだとほめられたからだと思うよ。
- （ ） 自分で作ったわらぶつを、大工さんがたくさん買ってくれてうれしくなったからだと思うよ。

② 大工さんは、^③いい仕事とは、どんなことだと言っていますか。二つ書きましょう。

③ 大工さんは、おみつさんが作ったわらぶつを通しておみつさんをどのような人と考えているでしょうか。大工さんの会話や行動をもとに想像して書きましょう。

④ この場面では、おみつさんの、大工さんへの見方が大きく変わっています。見方が変わったことが分かる一文の最初と最後の五文字を書きましょう。句読点も、一文の字と数えます。

⑤ この場面の特色として、あてはまるものを二つ選び、○をつけましょう。

- （ ） 登場人物の気持ちや表情の変化などで表している。
- （ ） 多くの人物が登場し、複雑な人間関係が書かれている。
- （ ） 方言を多く用いることで、あたたかみが感じられる。
- （ ） 場所がどんどん変化して、話が進められている。

⑥ 「わらぶつの中の神様」は、「おばあちゃん」の思い出話の前後に、現在の「マサエ」の話を配した構成になっています。この構成によって、どんな効果が生まれていますか。あなたの考えとその理由を書きましょう。

一 和子さんは、学習した漢字を使って日記を書いています。

(1) — 部の漢字の読みがなを書きましょう。

漢(五点×四)

()

()

過去

に

ごみ

を

分別

した経験

思い出しながら作業をしていると、ごみの中から、

()

()

きれいな

細工

がされた

金具

を

見つけました。

(2) 漢字を書きましょう。送りがなが必要なものは、漢字と送りがなで書きましょう。

漢(五点×六)

私の大好きなこの場所から、

こう

しゃ

がよく

見えます。

その横にある

こう

みん

かん

では、

地域の方

たい

しょう

の料理教室があつています。

(なれた)

手つきで、調理している

お母さんの姿が見えました。

私と目が合ったと思ったので、お母さんの友達の方に、

せつ

きよく

てき

にあいさつをしました。

私の横で、弟が

せん

きよ

のようなあいさつを

したので、みんなで大笑いをしました。

二 ()に合う言葉を から選んで書きましょう。

言(五点×四)

- (1) ()と顔を見つめる。
- (2) はずかしくて()と前に出た。
- (3) 夜中に、雪が()とふる。
- (4) 言うことが()と変わる。

めきめき	おずおず	しくしく
しんしん	まじまじ	ころころ

三 次の言い回しの意味を から選んで、記号を書きましょう。

言(五点×五)

- (1) 言葉をにこす。()
- (2) きまりが悪い。()
- (3) なだめ役に回る。()
- (4) 頭をはなれない。()
- (5) 口の悪い。()

ア 少しの間も忘れられない。

イ かつこうがつかなくて、はずかしい。

ウ えんりよのない話し方をする。

エ これ以上のことはない。

オ はつきりと言わないこと。

カ おこっている人を落ち着かせる。

四 共通語を使うとよいのは、どのような場面ですか。書きましょう。

言(五点)

一 漢字を書きましよう。(二点×四十)

- ①

本を

は

どく
- ②

船で

ゆ

そう
- ③

ねん

はん

ぱつ

をこえる。
- ④

バス

てい

で待っている。
- ⑤

新しい

たて

もの
- ⑥

がい

とう

がとめる。
- ⑦

よう

けん

を伝える。
- ⑧

じん

あたらた

める。
- ⑨

や

せん

を食べる。
- ⑩

本を

いん

せん

する。
- ⑪

道路の

りよう

がわ
- ⑫

あや

い海で泳ぐ。
- ⑬

運動の

しゅう

かん

二 漢字と送りながを書きましよう。(二点×五)

- ①

土地をたがやす。

かん

しん
- ②

服をやぶる。

さく

や
- ③

研究家をまねく。

こう

か
- ④

司会をつとめる。

せん

ぎよ
- ⑤

なれた手つき。

しん

く
- ①

正夢を見た。

せい

む
- ②

魚市場では入れる。

い

し
- ③

ひし形の面積。

ひし

けい
- ④

相手に歩み寄る。

あ

い
- ⑤

金づちでたく。

きん

づち

14 り えき を上げる。

15 じよう やく をおす。

16 商品の か く

17 も めん の ハンカチ。

18 成功を よるこ 。

19 ば ち へ行く

20 ぜい きん を納める。

21 煙をさくで お。

22 だん けつ して戦う。

23 思い出る 二う しゃ

24 そん がい が大きい。

25 ぎ お を果たす。

26 ふし め の儀式。

27 ねん が はがき。

28 れき し を出す。

29 かん しん が高まる。

30 明るい み らい

31 さく や の天気。

32 二う かい 士になる。

33 やく そく を守る。

34 せん きよ に出る。

35 ひく い声で話す。

36 とう ひよう する。

37 たい しょう 。

38 とく てん を重ねる。

39 だい じん が決まる。

40 ぼく じよう で働く。

一 複合語について、あとの問いに答えてみましょう。

(1) 次の組み合わせの複合語をあとの□から選んで、記号を書きましょう。(五点×六)

- ①

和語と漢語との組み合わせ

()

()

()
- ②

漢語と漢語との組み合わせ

()

()

()
- ③

和語と和語との組み合わせ

()

()

()

ア	工業団地	イ	朝ごはん
ウ	田んぼ道	エ	往復はがき
オ	運動ぐつ	カ	文学館

(2) 次の組み合わせの複合語を一つずつ書きましょう。(五点×三)

- ①

外来語と外来語との組み合わせ

()

()

()
- ②

和語と外来語との組み合わせ (逆でもよい)

()

()

()
- ③

漢語と外来語との組み合わせ (逆でもよい)

()

()

()

(3) 次の①～④の言葉が複合語になるとき、元の言葉の発音がどちらとも変わるものを一つ選び、番号を書きましょう。(五点)

- ①

こめ (米) + たわら (俵)

↓

()
- ②

あめ (雨) + くも (雲)

↓

()
- ③

ふね (船) + たび (旅)

↓

()
- ④

ゆき (雪) + くに (国)

↓

()

二 次の言葉の正しい意味をあとの□から選んで、それぞれ記号で書きましょう。(五点×三)

- (1)

推薦

()

(2)

要旨

()
- (3)

提案

()

- ア

目的や必要に応じて、話や本、文章の内ようを短くまとめること。
- イ

求められていることに対して、自分がよいと思う事物や人物を他の人にすすめること。
- ウ

筆者が文章で取り上げている内容の中心となる事がら。あるいは、それについての筆者の考えの中心となる事がら。
- エ

知りたいことについて、材料を集めること。
- オ

話し合いに、自分の考えや議案を出すこと。

三 次の言葉の正しい意味をあとの□から選んで、それぞれ記号で書きましょう。(五点×三)

- (1)

あらかた

()

(2)

ほがらか

()

(3)

たやすい

()
- ア

晴れやかな様子。
気分が明るい様子。

イ

新しい様子。

ウ

ねだんがひくい。

エ

だいたい。

オ

むずかしくない。
かんたんだ。

四 次の表現を使って、それぞれ短い文を書きましょう。(十点×二)

- (1)

「～したいのは、やまやまだが、…」

()
- (2)

「～することは、実際に起こりうるので、…」

()

一 線部の読みがなを書きましょう。 漢(二点×五)

- () ()
- (1) 消費税をはらう。 (2) 細工をほどこす。
- () ()
- (3) 意志が強い。 (4) 事務所を設ける。
- () ()
- (5) 先生が多くの児童を率いている。

二 漢字を書きましょう。 漢(五点×六)

- (1)

どく	りつ

 する。 (2)

じょう	けん

 に合う。
- (3) 人エ

せい	せい

 。 (4)

せき	にん

 がある。
- (5)

じゅん	び

 する。 (6)

じっ	さい

 に行く。

三 漢字と送りがなを書きましょう。 漢(五点×四)

- (1) 今度の算数のテストは、むずかしいのではないかと

かまえて

 いたが、

やさしい

 問題ばかりだったので、ほっとした。
- (2) 物がげから、ねこが

いきおい

 よく

あらわれた

 ので、おどろいた。

四 文中の主語……線㊦、㊧に対応する述語を、線1～4の中から一つずつ選び、番号を書きましょう。 言(五点×二)

㊦はくは、ツルレイシが どんどん 1成長して、
㊧実が、2できるまでの 3様子を 毎日 4観察した。

㊦はくは →

--

 ㊧実が →

--

五 主語と述語が正しく対応するように……の部分を書き直しましょう。 言(五点×二)

- (1) 私が得意な教科は、国語が得意です。

--
- (2) ぼくの夢は、科学者になりたいです。

--

六 次の文を読んで、あとの問いに答えましょう。

今日、プロ野球の日本リーグが㊦開幕したので、先生は、早速、ビデオカメラを持って応えんに㊧行ったそうです。

- (1) この一文を「だから」というつなぎ言葉を使って、二つの文に分けます。一文目の終わりの5文字と、「だから」に続く5文字を書きましょう。 言(両解 十点)

--	--	--	--	--

 だから

--	--	--	--	--
- (2) 「㊦開幕した」を、別の言葉におきかえるとき、最もふさわしい言葉に○をつけましょう。 言(五点)
() 始まった () あった () 終わった
- (3) 「㊧行った」を、敬語に書きかえましょう。 言(五点)

--

一 五年一組では、「地図が見せる世界」を読んで、筆者の考えの進め方をとらえる学習をしました。次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

① ここに、二まいの世界地図がある。この地図を見て、

② 何が気づくことはないだろうか。

よく目にするものである。この地図では、

日本が真ん中に、東側に南北アメリカ、

西側にアジア、ヨーロッパ、アフリカ、

南側にオーストラリアがある。

③ 左の地図は、ヨーロッパなどよく見

かける世界地図である。この地図では、

ヨーロッパとアフリカが真ん中にある。

さて、日本はと見ると、東の外れの方に

位置している。

④ 左の地図をじっとながめてみよう。す

ると、ヨーロッパやアフリカと、南北ア

メリカが意外に近いことや、南アメリカ

が、アフリカよりずっと南によっている

ことなどが分かる。

⑤ 日本が真ん中にある世界地図ばかり見ていると、日本

を中心に世界が動いているように思えてくる。ところが、

ヨーロッパが真ん中にある地図では、ヨーロッパが世界

の中心のように考えがちである。

⑥ わたしたちは、あるものを見なれると、それが本当の

すがただだと思うようになる。だが、同じものでも、見方

を変えるだけで、別の一面を見せることになる。

平成八年度版 光村図書 五年上「銀河」『地図が見せる世界』より



(1) 筆者の考えを進める上で、次の役割をもつ段落を①～⑥から一つ選び、それぞれ番号を書きましよう。

読 (十×三)

・ 問いの段落

・ 二つの事例を比べている段落

・ 筆者の考えを伝える段落

(2) 筆者は、左の地図をじっとながめるとどんなことが分かるか述べていますか。書きましよう。 読 (十×一)

(3) 筆者が最も伝えたかったことを書きましよう。 読 (十×一)

二 林さんは、小田さんの人から引き出すために、インタビューをしました。【林さんのインタビューの様子】を読んで、あとの問いに答えましよう。

【林さんのインタビューの様子】

林	今日は、小田さんに、大好きな水泳についてききたいと思います。よろしくお願ひします。
小田	よろしくお願ひします。
林	小田さんは、何さいのころから水泳を習ひ始めたのですか。七さいからです。今年で習ひ始めて、四年目になります。
小田	ア
林	テレビのオリンピック中継で、北川だいきさんという水泳せん手が、泳いでいるのを見たことです。わたしもあんなふう
小田	に泳いでみたいと思って水泳を始めました。
林	一週間に何回ぐらい練習するのですか。
小田	ふだんは、週に三回練習します。一回の練習は、二時間ぐら
小田	いですが、試合の前は、練習の時間があえます。
林	小田さんにとって、水泳とは何ですか。
小田	うん。ちょっと答えにくい質問ですね。
林	すみません。それでは、質問を少し変えます。
小田	イ

(1) 林さんは、ア どのような質問をしたでしょう

か。小田さんの答えにつながるように、質問を考えて、書きましよう。

話・聞 (十×一)

(2) 小田さんの答え方として、よいと思うものを二つ選

び、○をつけましよう。 話・聞 (十×二)

() 質問に答えた後に、説明を付け加えている。

() インタビューをする人に、たずね返している。

() 相手が予想しないような答えを返している。

() 答えにくいときは、相手に伝えている。

(3) あなたなら、イ どのような質問をしますか。

小田さんの人から引き出せそうな質問を考えて書きましよう。

話・聞 (十×一)

(4) インタビューをするとき、あなたが大切だと思っ

たことを一つ書きましよう。 話・聞 (十×一)

一 漢字を書きましょう。

漢（二点×二五）

- ① 犬を

か

 う。
- ②

きよう	み
-----	---

 をもつ。
- ③

ほう	えき
----	----

 会社。
- ④

せい	けつ
----	----

 にする。
- ⑤

てい	ど
----	---

 が高い。
- ⑥ 服が

に	あ
---	---

 う。
- ⑦

しよ	ぞく
----	----

 チーム。
- ⑧ 家の

けん	ちく
----	----

 。
- ⑨

じゆん	び
-----	---

 をする。
- ⑩

でん	とう
----	----

 を守る。
- ⑪

きよ	か
----	---

 をもらう。
- ⑫

ほう	どう
----	----

 記事。

- ⑬

けん	しゆう
----	-----

 者会議。
- ⑭

はくわ	か
-----	---

 。
- ⑮

ひよう	ばん
-----	----

 が高い。
- ⑯

い	どう
---	----

 車の
- ⑰

しよく	ぎよう
-----	-----

 につく。
- ⑱

とく	せつ
----	----

 会場。
- ⑲

む	だん
---	----

 で休む。
- ⑳

こ	か
---	---

 的な方法。
- ㉑

い	しき
---	----

 する。
- ㉒

けい	けん
----	----

 を積む。
- ㉓

ひよう	しき
-----	----

 道路
- ㉔

ほ	かん
---	----

 商品の
- ㉕

せい	かく
----	----

 な答え。

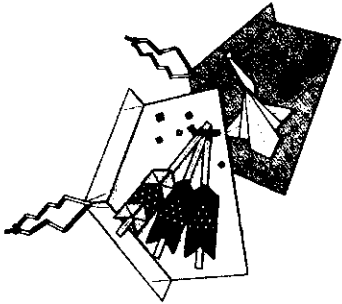
二 次の言葉の意味を

--

 から選んで、それぞれ記号を書きましょう。

言（五点×五）

- (1) 要望（ ）
- (2) 悲願（ ）
- (3) 費用（ ）
- (4) 配置（ ）
- (5) 信念（ ）



- ア 正しいとかたくさんにしている考えや主張。
- イ こうしてほしいとのぞむこと。
- ウ どうしてもやりとげたいと思っているねがい。
- エ 人や物を、それぞれ適当なところにおくこと。
- オ かなしんでしつぼうすること。力を落とすこと。
- カ 何かをするために必要なお金。

三 次の文の（ ）に当てはまる言葉を

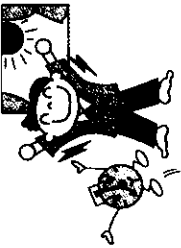
--

 から選んで、それぞれ書きましょう。

言（五点×三）

- (1) （ ） とくつついている。
- (2) （ ） 目を開ける。
- (3) 船が（ ） とかたむいた。

ぱっちり	びっしり
びったり	ゆらり



四 ーの言葉を、尊敬語を使った表現にしましょう。

言（五点×二）

- (1) お客様が、おみやげをくれた。
- (2) 校長先生が、地域の行事に來た。

松山さんの学級では「わらわの中の神様」の作品の特色について話し合っています。あとの問いに答えましょう。

「あのう、いつも買ってもらって、ほんとにありがたいんだけど、あの、おらの作ったわらわ、もしかしたら、すぐいたんだりして、それで、しょっちゅう買ってくんなるんじゃないんですか。もし、そんなだったら、おら、^①申しわけなくて——」

すると、大工さんは、にこりして答えました。

「いやあ、こんでもねえ。おまんのわらわは、とてもじょうぶだよ。」

「そうですかあ。よかった。でも、そんなら、どうしてあんなにたくさん——」

すると、大工さんはちよつと赤くなりました。

「ああ、そりゃ、じょうぶでいいわらわづつだから、仕事場の仲間や、近所の人たちの分も買ってやったんだよ。」

「まあ、そりゃどうも——。だけど、あんな不格好なわらわづつで——」

おみつさんが^②きょうしゆくすると、大工さんは、急に真面目な顔になって言いました。

「おれは、わらわづつをこさえたことはないけども、おれだって職人だから、仕事のよしあしは分かるつもりだ。^③いい仕事するのは、見かけで決まるもんじゃない。使う人に作るのが、ほんとのいい仕事。てもんだ。おれなんかに、まだわかそうだけど、今にきつと、そんな仕事のできる、いい大工になりたいと思ってるんだ。」

おみつさんは、こくりこくりうなずきながら聞いていました。自分といくらも年のちがわなこの大工さんが、なんだかとてもたのもしくて、えらい人のような気がしてきたのです。

光村図書 五年「銀河」『わらわの中の神様』より

【話し合いの一部】

①と②を引き、話し合いました。

松山さんは、おみつさんの人から分るところに線

松山

田中

北山

北川

小池

北川

ぼくは、まず①に線を引きました。二から、おみつさんのある人だと思いました。

わたしは②に線を引きました。二から、思いやりのある人だということが分かります。

「きょうしゆく」ってどういう意味なの。

どんなことを申しわけなく思っているのかな。

〇

〇

〇

〇

〇

〇

話し合いが続く

〇

〇

〇

〇

〇

(1) 【話し合いの一部】の中の【A】にあてはまるものを一つ選び、○をつけましょう。(10点)

〇 自分が作ったわらわづつがすぐにいたんでしまうので、

〇 自分が作ったわらわづつが不格好で、そのことで笑われることが申しわけないと思うよ。

〇 自分が作ったわらわづつをたくさん買った上に、仕事場の仲間や近所の人分まで買うことを申し訳ないと思うよ。

(2) 【話し合いの一部】の中の【B】にあてはまるものを一つ選び、○をつけましょう。(10点)

〇 相手にめいわくをかけ、すまないと思うことだよ。

〇 相手にほめられ、うれしく思うことだよ。

〇 相手におこられ、はすかしく思うことだよ。

(3) その後、松山さんたちは、おみつさんが「きょうしゆく」した理由について話し合いました。あてはまるものを一つ選び、○をつけましょう。(10点)

〇 自分で作ったわらわづつを、大工さんから不格好であるとおこられたからだと思うよ。

〇 自分で作ったわらわづつを、大工さんから不格好だから、じょうぶでいいわらわづつだとほめられたからだと思うよ。

〇 自分で作ったわらわづつを、大工さんがたくさん買ってくれてうれしくなったからだと思うよ。

(二) 大工さんは、^①いい仕事とは、どんなことだと言っていますか。二つ書きましょう。(10点×二)

見かけで決まるものではないこと

使う人の身になって、使いやすく、じょうぶで長もちするようにつく

(三) 大工さんは、おみつさんが作ったわらわづつを通しておみつさんをどのような人と考えているでしょうか。大工さんの会話や行動をもとに想像して書きましょう。(10点)

(四) この場面では、おみつさんの、大工さんへの見方が大きく変わっています。見方が変わったことが分かる一文の最初と最後の五文字を書きましょう。句読点も、一文の字と数えます。

自	分	と	い	く	し	た	の	で	す	。
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(五) この場面の特色として、あてはまるものを二つ選び、○をつけましょう。(西解10点)

〇 登場人物の気持ちや表情の変化などで表している。

〇 多くの人物が登場し、複雑な人間関係が書かれている。

〇 方言を多く用いることで、あただかみを感じられる。

〇 場所がどんどん変化して、話が進められている。

(六) 「わらわづつの中の神様」は、「おばあちゃん」の思い出話の前に、現在の「マサエ」の話を配した構成になっています。この構成によって、どんな効果が生まれていますか。あなたの考えとその理由を書きましょう。(20点)

〈正答例1〉読者を「なるほど、そんなのか」とほめるかせる効果がある。その理由は、おばあちゃんはおみつきさん、大工さんはおじいちゃんだと、物語の最後で分かるから。

〈正答例2〉読者を二つの物語を読んでいるような気分させる効果がある。その理由は、現在の話から思い出話になって、物語の最後にまた現在にもどってくる構成だから。

・ 構成による効果についての考えが書かれていれば10点。

・ 自分の考えについて、妥当な理由が書かれていれば10点。

(1) 【話し合いの一部】の中の【A】にあてはまるものを一つ選び、○をつけましょう。(10点)

〇 自分が作ったわらわづつがすぐにいたんでしまうので、

〇 自分が作ったわらわづつが不格好で、そのことで笑われることが申しわけないと思うよ。

〇 自分が作ったわらわづつをたくさん買った上に、仕事場の仲間や近所の人分まで買うことを申し訳ないと思うよ。

一 和子さんは、学習した漢字を使って日記を書いています。

(1) — 部の漢字の読みがなを書きましょう。

漢 (五点×四)

(かこ)

(ぶんぐつ)

過 去 に ごみを 分 別 した経験を

思い出しながら作業をしていると、ごみの中から、

(さいく)

(かなぐ)

きれいな 細 工 がされた 金 具 を

見つけました。

(2) 漢字を書きましょう。送りがないが必要なものは、漢字と送りがないで書きましょう。

漢 (五点×六)

こう しゃ

私の大好きなこの場所から、

校 舎

がよく見えます。

こう みる かん

その横にある

公 民 館

では、

たい しょう

地域の方

対 象

の料理教室があっています。

なれた

(慣れた)

手つきで、調理している

お母さんの姿が見えました。

私と目が合ったと思ったので、お母さんの友達の方に、

せつ きよく てき

積 極 的

にあいさつをしました。

せん きょ

私の横で、弟が

選 挙

のような あいさつを

したので、みんなで大笑いをしました。

二 ()に合う言葉を から選んで書きましょう。

言 (五点×四)

- (1) (まじまし) と顔を見つめる。
- (2) はずかしくて (おずおず) と前に出た。
- (3) 夜中に、雪が (しんしん) とふる。
- (4) 言うことが (ころころ) と変わる。

めきめき	おずおず	しくしく
しんしん	まじまし	ころころ

三 次の言い回しの意味を から選んで、記号を書きましょう。

言 (五点×五)

- (1) 言葉をにこす。(オ)
- (2) きまりが悪い。(イ)
- (3) なだめ役に回る。(カ)
- (4) 頭をはなれない。(ア)
- (5) 口の悪い。(ウ)

ア	少しの間も忘れられない。
イ	かつこうがつかなくて、はずかしい。
ウ	えんりよのない話し方をする。
エ	これ以上のことはない。
オ	はつきりと言わないこと。
カ	おこっている人を落ち着かせる。

四 共通語を使うとよいのは、どのような場面ですか。書きましょう。

言 (五点)

〈正答例〉

- ・ 学習中や会議など改まった場所で話すとき
- ・ 多くの人に読んでもらう文章を書くとき など 共通語を使うのがふさわしい場面や状況が書かれていれば正答。

漢字を書きましよう。
(二点×四十)

- ① 本を 読 破
は
- ② 船で 輸 送
する。
- ③ 念 仏
ねん ぶつ
をとなえる。
- ④ バス 停
バス たい
で待っている。
- ⑤ 新し 建 物
しん しん ぶつ
。
- ⑥ 街 灯
がい とう
がともる。
- ⑦ 用 件
よう けん
を伝える。
- ⑧ 改
あらた
める。
- ⑨ 野 菜
や さい
を食べる。
- ⑩ 本を 印 刷
いん さつ
する。
- ⑪ 道路の 両 側
りよう がわ
。
- ⑫ 浅
あさ
い海で泳ぐ。
- ⑬ 運動の 習 慣
しゅう かん
。

漢字を書きましよう。
(二点×五)

- ⑭ 利 益
り えき
を上げる。
- ⑮ 条 約
じょう やく
をむすぶ。
- ⑯ 商品 価 格
しょうひん かく
。
- ⑰ 木 綿
もく めん
のハンカチ。
- ⑱ 成功を 喜
せいこう よろこ
ぶ。
- ⑲ 墓 地
ぼ ち
へ行く。
- ⑳ 税 金
ぜい きん
を納める。
- ㉑ 煙草で 囲
えんそう かい
お。
- ㉒ 団 結
だん けつ
して戦う。
- ㉓ 思い出の 校 舎
おもいだの ぎょう しゃ
。
- ㉔ 損 害
そん がい
が大きい。
- ㉕ 義 務
ぎ む
を果たす。
- ㉖ 節 目
ふし め
の儀式。
- ㉗ 年 賀
ねん が
はがき。

漢字と送りかな
を書きましよう。
(二点×五)

- ① 土地をたがやす。 耕す
ちをたがやす。
- ② 服をやぶる。 破る
ふくをやぶる。
- ③ 研究家をまねく。 招く
けんきゅうかをまねく。
- ④ 司会をつとめる。 務める
しををつとめる。
- ⑤ なれた手つき。 慣れた
なれたてつき。
- ① まとゆめ 正夢を見た。
まともゆめ
- ② うおいちば 魚市場で仕入れる。
うおいちば
- ③ がた ひとし形の面積。
がた
- ④ あゆ 相手に歩み寄る。
あゆ
- ⑤ かな 金づちでたたく。
かな

一 複合語について、あとの問いに答えてみましょう。

(1) 次の組み合わせの複合語をあとの□から選んで、記号を書きましょう。(五点×六)

① 和語と漢語との組み合わせ (エ) (オ)

② 漢語と漢語との組み合わせ (ア) (カ)

③ 和語と和語との組み合わせ (イ) (ウ)

ア	工業団地	イ	朝ごはん
ウ	田んぼ道	エ	往復はがき
オ	運動ぐつ	カ	文学館

(2) 次の組み合わせの複合語を一つずつ書きましょう。(五点×三)

① 外来語と外来語との組み合わせ (デジタルカメラ、ホワイトボードなど)

② 和語と外来語との組み合わせ (逆でもよい) (紙コップ、スープ皿など)

③ 漢語と外来語との組み合わせ (逆でもよい) (電子レンジ、ピアノ教室など)

(3) 次の①～④の言葉が複合語になるとき、元の言葉の発音がどちらとも変わるものを一つ選び、番号を書きましょう。(五点)

- ① こめ(米) + たわら(俵) ↓
- ② あめ(雨) + くも(雲) ↓
- ③ ふね(船) + たび(旅) ↓
- ④ ゆき(雪) + くに(国) ↓
- (2)

二 次の言葉の正しい意味をあとの□から選んで、それぞれ記号で書きましょう。(五点×三)

(1) 推薦 (イ) (2) 要旨 (ウ)

(3) 提案 (オ)

ア 目的や必要に応じて、話や本、文章の内ようを短くまとめること。

イ 求められていることに対して、自分がよいと思う事物や人物を他の人にすすめること。

ウ 筆者が文章で取り上げている内容の中心となる事がら。あるいは、それについての筆者の考えの中心となる事がら。

エ 知りたいことについて、材料を集めること。

オ 話し合いに、自分の考えや議案を出すこと。

三 次の言葉の正しい意味をあとの□から選んで、それぞれ記号で書きましょう。(五点×三)

(1) あらかた (エ)

(2) ほがらか (ア)

(3) たやすい (オ)

ア 晴れやかな様子。
気分が明るい様子。

イ 新しい様子。

ウ ねだんがひくい。

エ だいたい。

オ おずかしくない。
かんたんだ。

四 次の表現を使って、それぞれ短い文を書きましょう。(十点×二)

(1) 「～したいのは、やまやまだが、…」

(正答例)

君の宿題を手伝ってやりたいのは、やまやまだが、自分の力でやるべきだと思う。

など、文意が通っていれば正答。

(2) 「～することは、実際に起こりうるので、…」

(正答例)

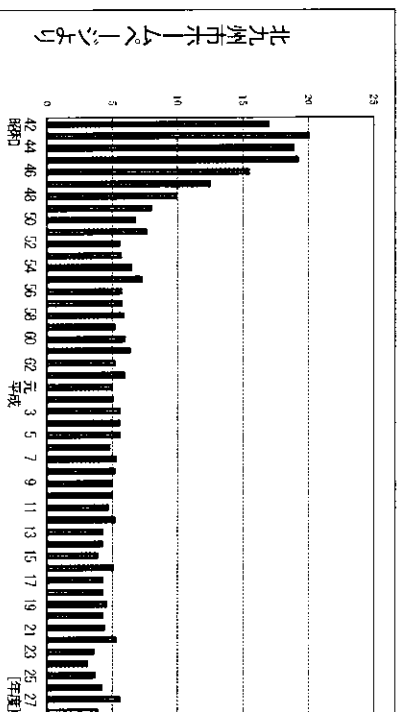
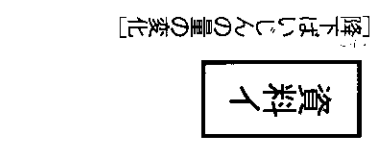
何気ない言葉が相手をきずつけることは、実際に起こりうるので、自分の言葉には気を付けた方がよい。

など、文意が通っていれば正答。

人の意見】を語るときにきくべきこと。

とに「かな」を考へてゐます。

※ 学級での指導の実態に応じて部分点の配点可。



一 線部の読みがなを書きましょう。 漢(二点×五)

- (しょうひせい) (さいく)
- (1) 消費税をはらう。 (2) 細工をほどこす。
- (しい) (もう)
- (3) 意志が強い。 (4) 事務所を設ける。
- (ひき)
- (5) 先生が多くの児童を率いている。

二 漢字を書きましょう。 漢(五点×六)

- (1) 独 立 する。 (2) 条 件 に合う。
- (3) 人エ 衛 星 。 (4) 責 任 がある。
- (5) 準 備 する。 (6) 実 際 に行く。

三 漢字と送りがなを書きましょう。 漢(五点×四)

- (1) 今度の算数のテストは、おずかしいのではないかと
- (構えて) (いたが、) (易しい) 問題
- ばかりだったので、ほとした。
- (2) 物かげから、ねこが (勢い) よく
- (現れた) (であられた) (いたので、おどろいた。)

四 文中の主語……線㊦、㊧に対応する述語を、 線1～4の中から一つずつ選び、番号を書きましょう。 言(五点×二)

㊦ぼくは、 ツルレイシが どんどん 1成長して、

㊧実が 2できるまでの 3様子を 毎日 4観察した。

㊦ぼくは → 4

㊧実が → 2

五 主語と述語が正しく対応するように 部分を書き直しましょう。 言(五点×二)

- (1) 私が得意な教科は、国語が得意です。
- (国語です。)
- (2) ぼくの夢は、科学者になりたいです。
- (科学者になることです。)

六 次の文を読んで、あとの問いに答えましょう。

今日、プロ野球の日本リーグが㊦開幕したので、先生は、早速、ビデオカメラを持って応えんに㊧行ったそうです。

- (1) この一文を「だから」というつなぎ言葉を使って、二つの文に分けます。一文目の終わりの5文字と「だから」に続く5文字を書きましょう。 言(両解 十点)

しました。 だから、 先生は、 早

- (2) 「㊦開幕した」を、別の言葉におきかえるとき、最もふさわしい言葉に○をつけましょう。 言(五点)

(○) 始まった () あった () 終わった

- (3) 「㊧行った」を、敬語に書きかえましょう。 言(五点)
- (正答例) 行かれた いらっしゃった

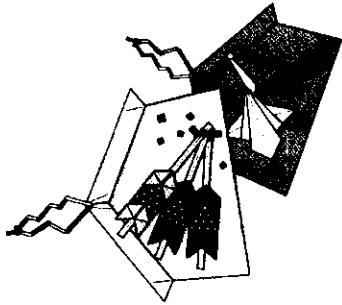
一 漢字を書きましょう。
漢（二点×二五）

- ① 犬を飼う。
- ② 興味をもつ。
- ③ 貿易会社。
- ④ 清潔にする。
- ⑤ 程度が高い。
- ⑥ 服が似合う。
- ⑦ 所属チーム。
- ⑧ 家の建築。
- ⑨ 準備をする。
- ⑩ 伝統を守る。
- ⑪ 許可をもらう。
- ⑫ 報道記事。

- ⑬ 編集者会議。
- ⑭ 紫川の河口。
- ⑮ 評判が高い。
- ⑯ 車の移動。
- ⑰ 職業につく。
- ⑱ 特設会場。
- ⑲ 無断で休む。
- ⑳ 効果的な方法。
- ㉑ 意識する。
- ㉒ 経験を積む。
- ㉓ 道路標識。
- ㉔ 商品の保管。
- ㉕ 正確な答え。

二 次の言葉の意味を から選んで、それぞれ記号を書きましょう。
言（五点×五）

- (1) 要望（イ）
- (2) 悲願（ウ）
- (3) 費用（カ）
- (4) 配置（エ）
- (5) 信念（ア）



- ア 正しいとかたくなにしている考えや主張。
- イ こうしてほしいとのぞむこと。
- ウ どうしてもやりとげたいと思っているねがい。
- エ 人や物を、それぞれ適当なところにおくこと。
- オ かなしんでしつぼうすること。力を落とすこと。
- カ 何かをするために必要なお金。

三 次の文の（ ）に当てはまる言葉を から選んで、それぞれ書きましょう。
言（五点×三）

- (1) （ぴったり） とくつついている。
- (2) （ぱっちり） 目を開ける。
- (3) 船が（ゆらり） とかたむいた。

ぱっちり

びっしより

ぴったり

ゆらり



四 ーの言葉を、尊敬語を使った表現にしましょう。
言（五点×二）

- (1) お客様が、おみやげをくれた。
くださった
- (2) 校長先生が、地域の行事に来た。
いらっしゃった 来られた
見えになった おこしになった